

<p>【イベント名】 ラテンアメリカとの内視鏡、技術研修報告会</p>	<p>【概要】 九州大学病院、TEMDECでの1か月間の内視鏡および遠隔医療技術に関する研修経験、日本文化や将来のプランについて研修に参加した医師と技術者が発表した。このセッションはとても質の高いもので、今後のさらなる展開について考えるのに非常に刺激的なものとなった。本カンファレンスは期間中に得た全ての知識を発表し、TEMDECが中心に発展させたプロジェクトへの参加を促すことから研修の重要な部分であると言える。</p>
<p>【期日】 2019.01.24</p>	
<p>【会場】 九州大学病院 (日本), ブラジル研究教育ネットワーク 遠隔医療部門(RUTE)医師自宅: ブラジリア (ブラジル), ミナスジェライス連邦大学 (ブラジル), エドガルド レバグリアティ マーティンス国立病院 医師自宅:リマ (ペルー)</p>	
	
<p>発表を行うMr. Luan (左) とDr. Jimmy (右)。</p>	<p>九州大学病院の様子。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>Mr. Leonardoから提示されたスライド。</p>	<p>Dr. Jimmyから提示されたスライド。</p>
<p>撮影場所：ミナスジェライス連邦大学</p>	<p>撮影場所：ミナスジェライス連邦大学</p>
	
<p>モニターに映し出される接続施設。</p>	<p>発表を行うDr. Carlos。</p>
<p>撮影場所：ミナスジェライス連邦大学</p>	<p>撮影場所：ミナスジェライス連邦大学</p>